

平成 23 年 10 月 20 日

お客様各位

帯広信用金庫
事務部システム担当

インターネットバンキングの不正アクセス・不正利用防止について

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 23 年 6 月下旬以降、日本国内のインターネットバンキングにおいて、不正アクセス・不正利用の被害件数が増加し、報道機関および他金融機関においても注意喚起が行われています。

それらによると、具体的な手口の内容が不明であるものの、不審メールやスパイウェア等により、パスワードなどの認証情報が窃取され、不正に振込（送金）が行われる被害が発生しているという状況です。

現時点では、当金庫のお客様が不正利用による被害にあった事実、インターネットバンキングシステム自体への不正アクセスによる認証情報等漏えいの事実はございません。

最近では、「金融機関」を装い、インターネットバンキングの契約者ID、ログインパスワード、資金移動用パスワードなどの情報を盗み取ろうとする不審な電子メール（フィッシングメール）による不正取引・送金の被害が一部金融機関で発生していると報道されておりますことから、下記内容をお読みいただきご注意願います。

<不審な電子メール（フィッシングメール）に関する注意事項>

不審な電子メール（フィッシングメール）には、次の様なケースが想定されます。

- ・契約者ID、ログインパスワード、資金移動用パスワード等を入力させ電子メールの返信を促すもの
- ・電子メール内のリンクより当金庫のホームページと良く似た偽のサイトを表示し、契約者ID、ログインパスワード、資金移動用パスワード等の画面入力を促すもの

当金庫では、インターネットバンキングのログイン画面以外で「契約者ID」、「ログインパスワード」の入力を求めることはありません。

また、「資金移動用パスワード」の全桁の入力を求めることはありません。

このような行為は、犯罪者が金融機関になりすましているものですので、決して答えないでください。

不審な電子メール（フィッシングメール）を受け取った場合は開かず削除することをお勧めします。

もし、開いてしまった場合は、電子メール送信元への返信やリンク先画面で「契約者 ID」、「ログインパスワード」等を入力しないよう注意してください。

万が一、情報を入力してしまった場合は当金庫事務部システム担当宛てご連絡ください。なお、不審な電子メール（フィッシングメール）かどうか判断に迷われた場合についても当金庫事務部システム担当へお問い合わせください。

インターネットバンキングのご利用に関する注意事項につきましては、当金庫ホームページトップページ下部「[インターネットバンキングを利用した金融犯罪にご注意ください](#)」に掲載しておりますので、必ずご確認のうえ対応くださいますようお願い申し上げます。

なお、インターネットバンキングによる預金等の不正な払戻しの被害等に遭われた場合には、下記リンクより連絡先をご確認のうえ速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

謹白

※ [インターネットバンキングによる預金等の不正な払戻しの被害等に遭われたときの連絡先](#)

<本件に関するお問い合わせ先>

帯広信用金庫 事務部 システム担当

TEL : 0155-24-3171 / FAX : 0155-23-0249

帯広信用金庫ホームページURL

<http://www.shinkin.co.jp/obishin/index.html>